

『語学研究所論集』執筆要項

(2024年6月28日改訂)

1. 使用言語については特に制限をしない。
2. 体裁：A4版。日本語文の場合、スタイルシートによる。外国語文の場合は、これに準ずる。以下、指定のない箇所は原則として、日本語は明朝体、欧文はTimes体とする。
3. 枚数：論文は20ページ程度、論文以外は10ページを目安とする。
※ 論文の翻訳等でページ数を大幅に越える可能性のある場合は、事前に相談のこと。
4. マージン：上下30ミリ、左右25ミリ。
5. タイトル：ゴシック体12ポイント相当、中央揃え。
サブタイトルはゴシック体11ポイント相当。位置は2行目、中央揃え。
6. タイトルの外国語訳、または日本語訳：11ポイント相当。位置は3行目、中央揃え。
サブタイトルの外国語訳、または日本語訳：10ポイント相当。位置は4行目、中央揃え。
※ 英文の場合、行頭以外の単語の語頭はキャピタライズしません（固有名詞、略号等を除く）。
7. 執筆者名：12ポイント相当、太字。位置はタイトルから1行空け、中央揃え。使用言語による。次行に外国語訳、または日本語訳。
8. 所属：8ポイント相当。執筆者名から1行空け、中央揃え。使用言語による。次行に外国語訳、または日本語訳。
9. 要旨：10ポイント相当。本文が日本語の場合は外国語300語程度、外国語の場合は日本語400字以内。1行空けて、英訳（本文が英語の場合は日本語訳）を付す。
10. キーワード：10ポイント相当、使用言語による。最大5個。次行に外国語訳、または日本語訳。
11. 見出し：ゴシック体10ポイント相当。表記は1.2. …とする。
12. 本文：10ポイント相当。
13. 句読点：「,」（全角コンマ）及び「.」（全角ピリオド）
14. 編集の都合上、ヘッダ及びフッタ（ページ番号）は打たないこと。